

会 議 録

作成日 令和7年1月15日

日 時	令和7年1月15日(水) 10:30 ~ 11:30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 1F 相談室
会議名	令和6年度 第5回 運営推進会議		
出席者	入居者代表・家族代表・地域住民の代表(地区社協会長)・地域包括支援センター職員 施設長・生活支援課長(生活相談員)・副主任支援員(介護支援専門員)・栄養士		
<p>1 開 会</p> <p>2 挨拶 施設長</p> <p>※ 以下のとおり、施設長から挨拶あり</p> <p>本日は第5回運営推進会議にお集まりいただき、ありがとうございます。 今年も早いもので半月が過ぎ、毎日の雪かきに追われつつ、次年度に向けての準備を進めており、本 日ご報告させていただきます。嗜好調査やニーズアンケート、職員による福祉サービス質の自己評価 を元に次年度の事業計画案を作成しているところです。 人員不足の中、年々求められるものも多くなってまいりますので、生産性向上を意識しながら業務改 善を図り、サービス向上のために努めてまいりたいと思います。 本日も運営状況をご報告する中でご意見を頂戴し、皆さまとよりよい情報交換の場となりますよう よろしく申し上げます。</p> <p>3 議 事</p> <p>※ 議事に入る前に、以下の順で自己紹介及び近況報告あり。</p> <p>地域住民の代表⇒家族代表⇒地域包括支援センター職員⇒副主任支援員(介護支援専門員) ⇒入居者代表⇒栄養士⇒生活支援課長(生活相談員)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地区社協に今年の雪の多さから除雪依頼が来たが、除雪に当たる社協のボランティアも高齢で、個々の都合もあり対応できず。業者に頼んでも手配できず苦勞している。町内会館の雪下ろしは先日実施することができた(20万円ほどかかった)。(地域住民代表)・ 母が入居しているが、施設にいて雪の心配もなく、安心して過ごしており感謝している。(家族代表)・ 最近の相談傾向として、「今日入院したい」「今日入所したい」などと急な対応を迫られるケースが多く、対応に苦慮している。例として、妻が急遽入院し、認知症がある夫が一人暮らし困難となったなど。(地域包括支援センター職員)			

(1) すこやか苑の運営状況について

※ 別添「令和6年度 第5回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料」参照。生活支援課長から報告した。

Q：実習の具体的内容について伺いたい。(地域包括支援センター職員)

A：今回説明した実習は、ソーシャルワーク実習で将来相談員になる方向けの実習につき、介護実習とは区別するようにプログラムを考えているが、大学2年生向けの実習では、初めての实習でもあるため、まずは雰囲気になれる意味も込めて、各ユニット介護職員や各職種(看護職員、機能訓練指導員、栄養士、生活相談員、介護支援専門員など)の業務を見学すること、その他自身で考えた実習計画を達成できるように各種資料の閲覧等をしてもらっている。3年生向けの実習では、それに加えて対象者を決めて、ケアプランを作成しプレゼンするなどより実践的な取り組みをしてもらっている。(副主任支援員)

Q：実習を経て入職につながったのは素晴らしいのではないかと。(地域住民代表)

A：介護労働安定センターで実施している介護実務者研修に昨年からは就職PRに出向いている。昨年も職場体験機会を提供し、その後就職につながった。今回は、当人から職場体験をしたい希望があり、ボランティアという形で職場体験をしてもらった。前向きな姿勢が感じられ、就職につながった。(生活支援課長)

(2) 嗜好調査について

※ 別添「令和6年度食事嗜好調査結果」参照。小室栄養士から報告。食形態の違いやメニューの工夫(お弁当の日、パン・麺類の日、季節に合わせた提供など)について説明した。また、本日昼食メニューの副菜、やわらか食・一口大・ギザミとろみかけで試食してもらった。

Q：パンは人気があるようだが、頻度はどのくらいなのか。(地域住民代表)

A：パンは月1回程度としている。大皿にパンを数種類のせ、食べたいものを選んで食べてもらっている。柔らかいパンだと、普段常食を食べない人でも食べることができるので、「おいしい」と言って食べる方もいる。麺類は月3回程度で提供している。(栄養士)

Q：色取りも良く、メニューの工夫も感じられ、とても満足が行く食事だと思う。実際に食べてみておいしいと思う。(家族代表)

A：毎月給食会議を開催し、入居者の嗜好等を確認している。入居者は食事をとても楽しみにしているため、できるだけ希望に沿ったものを提供できるように取り組んでいる。(施設長)

(3) その他

- ・ 次回運営推進会議は、家族連絡会と合同で開催して、3/15(土)10:30~を予定。

4 閉会

令和6年度 第5回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料

○入所状況

■入 所	定員29人	
■稼働率	11月(100%) ※入院退所1人	12月(96.5%)
■平均介護度	11月(4.4)	12月(4.4)
■平均年齢	11月(91.9歳)	12月(91.9歳)
■入所申込状況	11月(0件)	12月(2件)
	※総待機者数 47名(12月末)	
■短期入所	定員10人	
■稼働率	11月(97.6%)	12月(89.3%)
■平均介護度	11月(3.5)	12月(3.3)
■平均年齢	11月(86.3歳)	12月(86.6歳)

○事故報告について

■令和6年

区 分/月	11月	12月
ヒヤリハット	2	1
アクシデント	9	7
事故(Lv3以上)	0	0

※ 事故Lv3以上：通院を伴った事故ほか市役所へ事故報告したもの

ヒヤリハット・アクシデント内容

区 分/月	11月	12月
転倒・転落	9	3
服薬	2	4
その他	0	1

※ 上記集計には、アクシデント(事故)のほか、ヒヤリハット(事故未遂を含んでいます)。

ヒヤリハット・アクシデント事例

- ・ 歩行能力やバランスが悪い方が車いすから立ち上がり一人歩きしようとした。また、同じ人が一人歩きをして転倒した。
- ・ 転倒骨折してリハビリを経て退院した入居者が夜間に居室で2度転倒（夜中起きる傾向あり、排泄のためか離床）、怪我はなし。
- ・ 居室内は伝い歩き、居室外はシルバーカーを使用して歩く方の繰り返しの転倒。顔面が腫れ、足腰の痛みの訴えあり。
- ・ 薬の服薬準備をしている際に薬包を開けた際に落薬した（新しい薬と交換して服薬介助）。
- ・ 掃除等をしている際にいつのものか分からない薬を発見。
- ・ 排便がなく下剤追加予定だったが服薬忘れあり。

※ 毎月、安全感染症対策委員会で対策を検討。繰り返し転倒する方の対策については、転倒を防止することが難しいため、床にクッションマットを敷くほか、衝撃緩衝材を適宜設置して、怪我の予防に努めている。

○虐待防止・身体拘束廃止への取り組みについて

※ 現在身体拘束は実施なし。

○職員研修等

- ・ 11/27（水）～12/11（水）救命救急研修②（集合研修または自己研修）
25名+実習生
 - ・ 12/24（火） 新任職員研修 4名+実習生2名
 - ・ 12/25（水） 安生園・すこやか苑合同研究発表会 25名
 - ・ 12/25（水）～1/8（水） リスクマネジメント研修②（集合研修または自己研修）
- ※ 上記ほか、法人・外部研修へ数名参加。

○実習生・ボランティア受入、地域貢献活動

- ・ 11/27（水）～29（金）ボランティアとして男性1名。介護労働講習受講生で、職業体験の一環として受入した。1/1付けで当苑に採用となる。
- ・ 11/18（月）～27（水）で土日祝を除く8日間、青森大学2年生の実習生2名あり。初めて同時期に2名の実習生を受入。大きな混乱なく終了。実習生も2名同時期で心強かった様子あり。
- ・ 12/23（月）～1/31（金）で大学の講義が無い日を活用した12日間、保健大学2年生の実習生1名あり。諸事情にて当初の日程をずらして現在実施中。

○全体行事やユニット行事等実施状況（11月・12月）

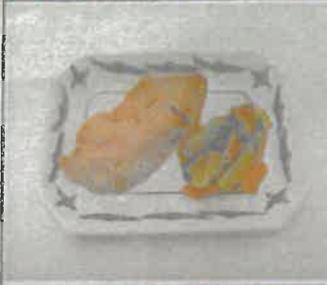
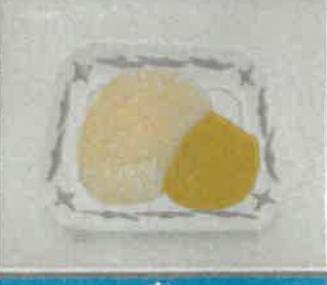
- 11/6（水）防災訓練・防災講話 11/27（水）ミニ運動会
- 12/11（水）音楽体操クラブ 12/24（水）各ユニットにおけるクリスマス会

※ 上記ほか、各ユニットでお誕生日会やレクリエーションを実施。

令和6年度 食事嗜好調査結果

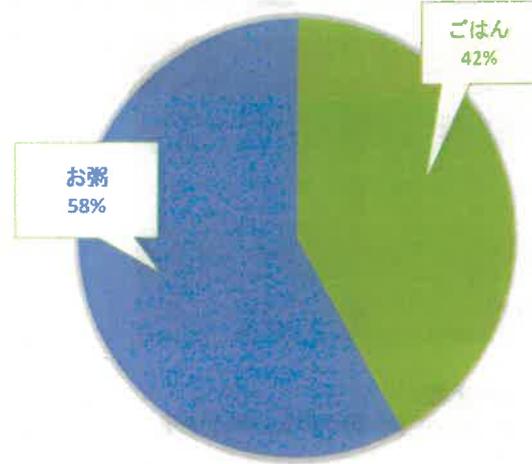
特別養護老人ホームすこやか苑

食事形態比較表

	肉	魚	
常食			★大きさ 2cm ~ 3cm
一口大			★大きさ 1cm ~ 1.5cm ・豆腐・卵豆腐はそのまま
刻み			★大きさ 0.2cm ~ 0.5cm ・固形のおやつは刻むかゼリー、プリン対応 ・豆腐・卵豆腐はそのまま
ペースト			★ミキサーで攪拌し、とろみで調整 ・固形のおやつはゼリー・プリン対応 ・豆腐・卵豆腐はペースト状を提供
ソフト			★ミキサーで攪拌し、かたちに形状 ・固形のおやつはゼリー・プリン対応 ・豆腐・卵豆腐はそのまま

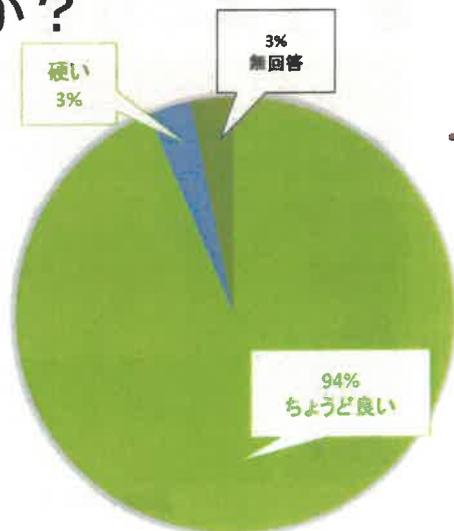
■ 主食の形態

項目	回答数
ごはん	13
お粥	18



■ 主食の硬さはどうですか？

	ごはん	お粥	計
ちょうど良い	12	17	29
硬い	1	0	1
やわらかい	0	0	0
無回答	0	1	1

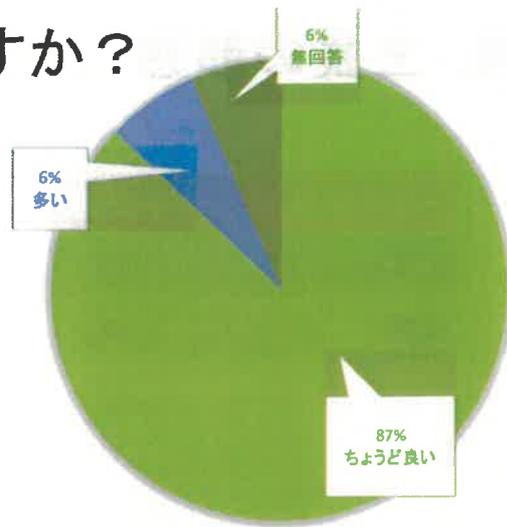


■ 主食の量はどうか？

項目	ご飯	お粥	計
ちょうど良い	12	15	27
多い	1	1	2
少ない	0	0	0
無回答	0	2	2

〈その他の意見〉

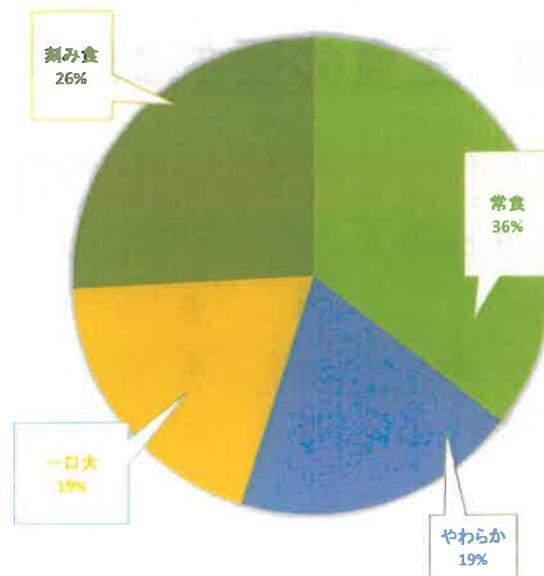
・その日によって多い時や少ない時がある。



■ 主菜の形態

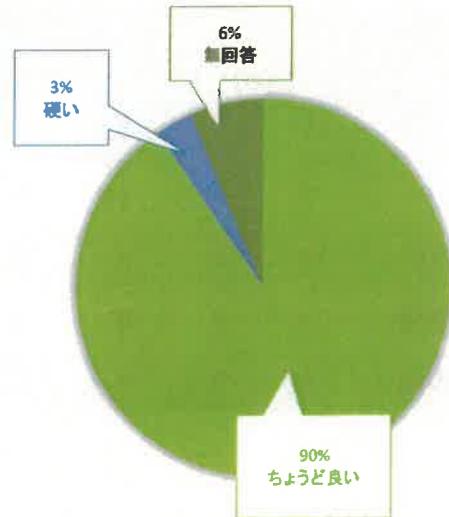
項目	回答数
常食	11
やわらか	6
一口大	6
刻み	8
ペースト	0
ソフト食	0

※各とろみかけ食を含む



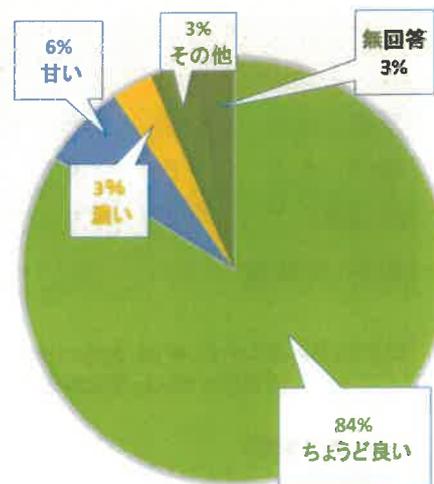
■ 主菜の硬さはどうですか？

	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	10	6	5	7	0	0	28
硬い	1	0	0	0	0	0	1
柔らかい	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	1	0	1	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0



■ 主菜の味付けはどうですか？

	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	8	5	6	7	0	0	26
甘い	1	1	0	0	0	0	2
濃い (しょっぱい)	1	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	1
無回答	0	0	0	1	0	0	1

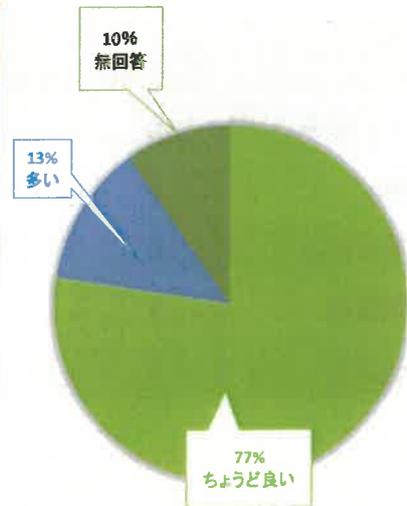


〈その他の意見〉

・甘くて良い時もあり、濃い時、ちょうど良い時もある。

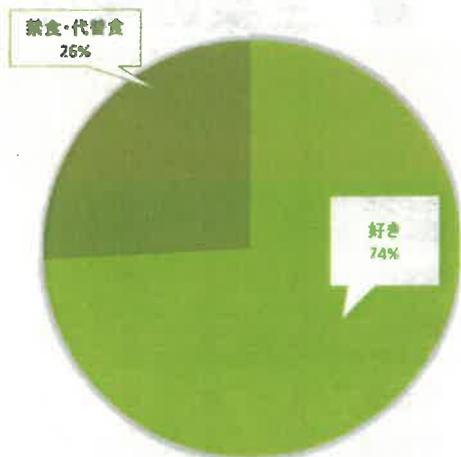
■ 主菜の量はどうか？

	常食	やわらか	一口大	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	6	6	5	7	0	0	24
多い	3	0	1	0	0	0	4
少ない	0	0	0	0	0	0	0
無回答	2	0	0	1	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0



■ パン類は好きですか？

	常食	やわらか	一口	計
好き	15	3	5	23
嫌い	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0
禁食・代替食				8



好きなパン: サンドイッチ10、あんパン10、ジャムパン8
クロワッサン2、チョコパン1

〈その他の意見〉

- ・全部好き。
- ・やわらかければ何でも好き。

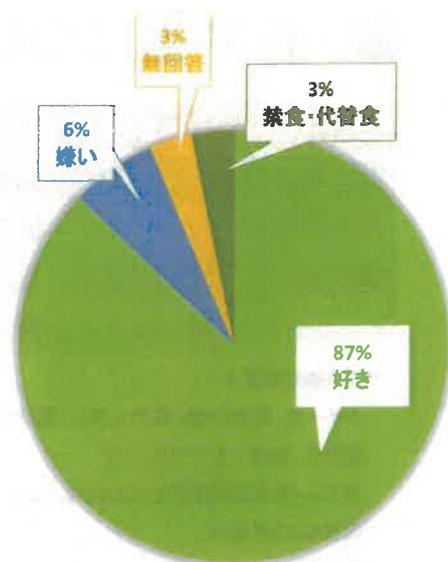
■ 麺類は好きですか？

	常食	やわらか	一口大	細み	ペースト	計
好き	10	6	5	6	0	27
嫌い	1	0	0	1	0	2
無回答	0	0	1	0	0	1
禁食・代替食						1

好きな麺：ラーメン14、うどん9、そうめん8、焼きそば7、そば2

〈その他の意見〉

- ・煮干しラーメン大好きです。
- ・食べたい時もあるが、むせるから食べていない。
- ・うどんは嫌い。
- ・食べたくない。



■ 苦手な食べ物がありますか？

- ・肉(4件)
- ・刺身、青魚、魚全般(2件)
- ・すじこ、たらこ(2件)
- ・カレー(2件)
- ・納豆(2件)
- ・野菜
- ・ねばねばした物
- ・煮豆
- ・芋類(じゃがいも、里芋、かぼちゃ、とろろ)
- ・温泉卵
- ・青物
- ・麺類
- ・ひき肉
- ・甘い味付けの物

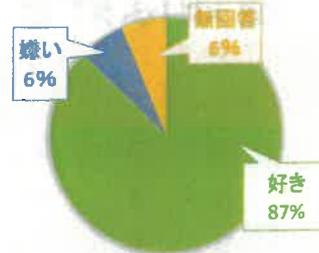
■ お弁当について

項目	回答数	項目	回答数
お弁当は好き	27	回数が多い	1
お弁当は嫌い	2	回数が少ない	2
無回答	2	ちょうど良い	3
		無回答	25

<その他の意見>

- ・ステーキ、お吸い物、茶わん蒸し、揚げ物
焼き魚、刺身、生アワビ、ツブ
- ・天ぷら(あまり時間がたつとおいしくない)
- ・品数ちょうど良い。
- ・何でも好き。
- ・毎回でも良い。

お弁当は好きですか？



お弁当の回数



■ 食事についてのご意見・ご要望

- ・おいしい、満足している。
- ・もっと酢の物が多いと嬉しい。
- ・パンは月2回でも良い。
- ・お寿司が食べたい(まぐろ・平目など)
- ・和食、だし巻き卵の甘いやつ。
- ・ちょうど良い食事だと思う。
- ・いつもおいしく食べている。

■ まとめ

令和6年9月1日から9月30日までの期間で、入居者23名(胃瘻・入院中を除く)、短期利用8名の計31名を対象とした食事嗜好調査を実施した。

調査項目として、主食・主菜・麺類・パン類・お弁当・苦手な食べ物・食事についての要望等、食事形態により嗜好に特色があると思われる項目は食事形態別に集計した。

各項目ともに約70～80%の方が現在の食事に満足していただいている。認知機能が低下している入居者が多く、無回答の割合も多い結果となったが、好き嫌いははっきり答えるなど、食に対する思いは強く見られた。

入居者にとって食事は生活の一部であり、生きる楽しみの一つであると改めて感じる事ができた。それぞれの嗜好に合わせた食事提供は難しく、栄養面を考慮すると制限があるが、健康状態・栄養状態を把握しながら笑顔あふれる食環境づくりに努め、「楽しく美味しい食事」の提供を常に目指し、意見を参考にしながら満足度向上につなげていきたい。